

アイスブレーキング集

アイスブレーキング4 「部屋を動いてみたら」

ねらい

- ・質問に対する答えによって移動することで、参加者同士の共通点や違いに気づく。
- ・答えによっては二者択一ではなく、曖昧なものもあることを知る。

準備

- ・会場の両端に「そう思う」と「思わない」とそれぞれに書かれた2枚の紙を貼る。

進め方

- ①ファシリテーターからの質問を聞いて、「そう思う」か「思わない」か決めて、答えの方に移動する。
(例を参考に、いくつか質問をして、参加者に動きを理解してもらう。)
- ②参加者から質問をする。
- ③いくつか質問と移動をくり返す。
- ④振り返りを行い、感想を発表する。

留意点

- ・質問によっては、「どちらとも言えない」や、「ややそう思う」「やや思わない」など、曖昧な答えになるものも出てくると考えられる。その場合は二者択一ではなく、その程度によって会場の真ん中、真ん中よりは片側寄りなど、会場全体を使って良いことを伝える。
- ・自分の考えなので、周りに合わせず、少数になっても良いことを伝える。
- ・考えすぎず、すっと動くよう促す。
- ・質問が出ないときのために、質問例を多く用意しておく。
- ・移動することが難しい参加者には、その場で答えてもらうと良い。(適宜、どちらか聞く。)

質問例

- ・今日の研修には自分から来たいと思いましたか。
- ・暑い日より寒い日が好きですか。
- ・休日は出かけるより家にいたいですか。
- ・今、おなかが空いていますか。
- ・今朝は気持ちよく起きられましたか。
- ・スポーツ観戦は好きですか。
- ・読書は好きですか。
- ・今、眠たいですか。